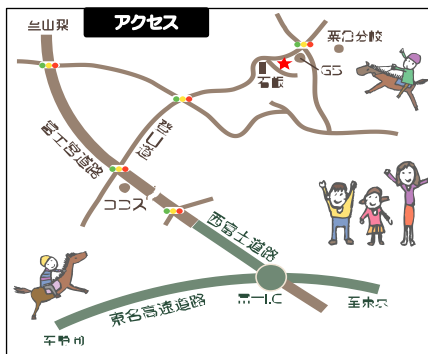


## 馬このごろ ホープ

昨年の7月7日に生まれてから、スクスクと成長し、12月13日に母馬のみなみと別れて暮らすことになりました。

話にはよく聞いていましたが、仔馬の成長はほんとうに早いもので、10月頃には、アパやクリスの体高を追いこし、蹴られたり、かまれたりすると、笑いごとでは済まないぐらいになっていました。

お母さんと別れることで、ホープの初期の調教が始まるので、12月13日には、阿蘇のグリーンバレーから梅木さんに来ていただきました。無口をつけたり、足をあげたりするトレーニングを行い、わずかな時間でずいぶん素直に人との関係がとれるようになりました。みなみと別れた夜は、一晩ないていましたが、翌日からは元気に広い馬房で1頭でのびのび暮らしています。みなみは元気に活動に復帰しました。(ゲンニイ)



**自動車の場合 東名高速道路を使う方**

富士IC→西富士道路→しばらく進んだ後、右折して富士山スカイライン(登山道)へ進む。  
→山宮の信号を約2、5キロ直進。  
看板あり富士インターより約30分

★電車、バスなど公共の交通機関はありません。



富士宮市山宮 3645-100

☎090-4409-0401

## 活動報告

### ■旭学園で引き馬を楽しんでももらいました 10/23



昨年98歳で馬に乗ったおばあちゃんが、今年も99歳で元気に乗りました。下は2歳の幼児から99歳の方までたくさんの方に馬に乗って楽しんでいただきました。



### ■カタローヤ 10/29

10月とはいえ夜はすっかり冷え込んでいたので、温かいトシ汁をおいしくいただきました。メインディッシュの鱈の塩焼きやおにぎりをたっぷり食べました。

家族ごとの自己紹介、馬のクイズゲームを楽しみ、最後にみんなで手をつないで歌を歌いました。



### ■勤労奉仕 11/27

子どもも大人もみんな一生懸命に働きました。みなみとグラシオの入る馬房の拡充のための準備、球根を植える花壇づくりと馬場に砂を入れました。

何にでも興味津々のきくちゃん。

「それ、どうするの?」と聞いているみたいです。



※ホームページがリニューアルしました。  
子どもたちや馬たちの様子をできるだけブログで報告していきたいと思ひます。  
ぜひご覧ください。

2012.1



大運動会「いす取りゲーム」  
3カ所の囲みに対して、4頭の馬がそれぞれ場所をとるゲーム。1頭余ってしまう。

“馬にふれて、人に還る”

発行元：一般社団法人エヘガザル富士山牧場  
サリフ モンゴル語で「風」を表すことば。

Vol. 23

2011年、数々の“初めて”の取り組みに驚きと喜びと…  
2012年もよろしくお願ひいたします

2011年、エヘガザルは数々の新しい出来事があり充実した年になりました。

3月の野あそび会の発表会では、乗馬の進歩に目を見張るものがありましたが、中級の実力を発揮しつつ、下の子どもたちの面倒をしっかりと見る姿、困ったことが起きたときにお互いに工夫をする姿など、子どもたちの成長ぶりがよく感じられる場もありました。

初めての「馬まつり」(6月)には、多くの参加者にゲームや引き馬を楽しんでもいただきました。6月に初めて老人福祉施設を訪問し、何人もの方が楽しそうに馬に乗り、キクとクリスはセラピーホースとして大活躍。7月七夕の日に、エヘガザルでは初めての出産。そのホープも12月13日に、母馬との別れがきました。大事なことなので、みなみのやってきた阿蘇のグリーンバレーから梅木さんに来ていただき、今後の調教についてのレクチャーもお願いしてスタッフ一同やる気満マンです。また、ハッポホースショーに初めて参加(7月)。ホースマンシップとジムカーナに参加し、なかなかいい騎乗でジムカーナでは3位入賞でした! 9月には初めて行われた御殿場の大会にも出場し、選手も6名に増えました。今後が楽しみです。8月には野あそび会のキャンプの他に、初めて外部の子ども向けのキャンプを行いました。

11月にはみやしんの地域振興協力基金を受けて初めて「発達障がい児と乗馬療法」と題して、京都から慶野裕美さんに来ていただき、講演会、勉強会、乗馬会を2日間にわたって行いました。(詳細中画) 9月に5回目になるソコ・マージュ氏の素晴らしいギターの公演をロゼシアターで開催。また、恒例の勤労青少年ホームの乗馬講座の開催。初めて、白糸学習センターと岳南朝日カルチャーの乗馬教室を大人の方々に楽しんでいただきました。12月には初めて常葉大学の先生と学生の研修を行いました。また、富士産業支援センター(f-Biz)の支援を受けたこともあり、新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオなど数多くの取材を受けました。昨年は、エヘガザルの目指していることのひとつづつが形になってきた年でした。

これもみな、皆さまのご支援の賜物と思っております。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(まさこ)



■野あそび会大運動会 12/23

紅組、白組に分かれて①いす取り  
ゲーム②スラローム競争③玉入れ  
④巻乗り⑤ジムカーナ⑥引き馬リ  
レーの6つの競技を楽しみました。  
どの競技に出場するかは、自分の実  
力を考えて自分で決めました。馬に親し  
み、馬と楽しんでいることがよく伝わっ  
てきました。中級の子が初級の子の面倒をよ  
くみて、大きな声で応援していました。  
結果、紅組 670 点、白組 600 点でした。



■常葉大学学生が「馬とのふれあい」を授業として体験 12/26

教職課程をめざす常葉大の学生が  
11人、一日牧場体験をしました。ほ  
とんどの学生が馬に触れるのは初め  
てで、馬房掃除、馬の手入れ、馬装、  
引き馬、騎乗など楽しく真剣に取り  
組んでいました。



■慶野裕美氏を迎えて「発達障がい児と乗馬療法」の講演会に多くの参加者が集まりました

11月25日に「発達障がい児と乗馬療法」の講演会と勉強会を行いました。みやしんの地域振  
興協力基金と、富士宮市と市の教育委員会の後援をいただいた事業です。

慶野さんは、ご主人とともに15年ほど障がいを持つ子どもたちの療育として、馬を媒介とし  
た活動に取り組んできました。学会でも様々な角度からの発表を重ねています。当日は、午  
後の部の参加者は保護者を中心に15名程でしたが、夜の部では、保護者のほかに、子ども  
たちを受け入れる側の施設の職員や、障がいを持つ子どもたちに専門的な立場から関わる人  
の参加が多く、45名の参加となったことは、今後を考えるととても心強いことでした。

慶野氏が馬で障がい児に向けた療育を行うに至った経過、その過程で様々な重度の子  
どもたちとの出会いがあり、長年にわたり関わってきた様子がきちんとしたデータと映像で紹  
介されました。子どもたちの成長ぶりが、よくわかり  
ました。

また、障別の内容による乗馬の注意点の指摘や、  
広汎性発達障がい児の言語発達のための発語プロ  
グラムの効果について、何人かの例を紹介されたの  
は、エヘガザルにとって多に参考になることでし  
た。また、どうして馬がいいのかということ、脳と  
の関係でわかりやすく話していただきました。



11月26日は、事前に申し込みを受けていた障がいを持つ園児、  
児童、生徒その兄弟など17名の参加で乗馬会を行いました。2  
グループに分けて、一人が2回ずつ騎乗しました。いつも参加  
しているメンバーが9名、はじめての参加が8名でしたがその  
子たちもほぼ全員が牧場か学校で乗ったことがある、とのこ  
とで驚きました。

2グループに分かれ(馬2頭)、はじめは引き馬で馬  
に馴れてもらい、馬上体操や、目をつぶって乗ること  
などを取り入れました。一巡した後は、色も形も素材  
も違う積み木を5個ならべるゲームを行いました。子  
どもたちは集中して取り組み、それぞれ見事な出来  
栄でした。終わってから慶野氏に講評していただき  
ました。エヘガザルにとっ  
て、馬による療育は大事な  
柱のひとつであり、今後に  
生かしていきたいことばか  
りでした。



冬のスケジュール

|    |                             |                                                                                           |  |
|----|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 1月 | 8日(日)                       | ぱからん乗馬会                                                                                   |  |
| 2月 | 4日(土)                       | 第2回チェリーのスキー教室                                                                             |  |
|    | 26日(日)                      | ヤングフェスティバル 10:00~ 城山公園                                                                    |  |
| 3月 | 10日(土)~14日(水)               | フジパク(富士山博覧会)開催<br>体験乗馬ができます。10:00~11:30 料金 2,000 円<br>申し込みはフジパク(Tel0545-34-4425)にご連絡ください。 |  |
|    | 16日(土)、17日(金)、23日(金)、24日(土) |                                                                                           |  |
|    | 11日(日)                      | ぱからん乗馬会                                                                                   |  |
|    | 18日(日)                      | 発表会リハーサル                                                                                  |  |
|    | 20日(火)                      | 発表会(予備日 25日)                                                                              |  |

